

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，1/12

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト （ S D S ）

製造者情報

製造者 株式会社ヘルメチック
 住所 東京都新宿区高田馬場 1-9-27
 担当部門 研究室
 T E L 03-3200-7289
 F A X 03-3208-8234
 作成日 2011 年 11 月 16 日
 整理番号 AS-001

製品名 アクアスティック 主剤

物質の特定 単一製品・混合物の区別：混合物

種類：エポキシ樹脂系接着剤

危険有害性成分：

成 分 名	CAS No.	含有量 Wt. %	備 考
ビスフェノール A ジグリシンジルエーテル	25068-38-6	60～65	PRTR1 種

危険有害性要約

GHS 分類

物理化学的危険性

火薬類	区分外
可燃性／引火ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
支燃性／酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，2/12

自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	区分外
酸化性固体	分類対象外
有機過氧化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	
急性毒性-経口	区分外
急性毒性-経皮	区分 4
急性毒性-吸入（気体）	分類対象外
急性毒性-吸入（蒸気）	分類できない
急性毒性-吸入（粉塵／ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分 2A
呼吸器感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分 2
水生環境慢性有害性	区分 2

絵表示又はシンボル



注意喚起語：警告

危険有害性情報

- ・皮膚に接触すると有害。
- ・皮膚刺激。

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，3/12

- ・強い眼刺激。
- ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- ・水生生物に毒性。
- ・長期的影響により水生生物に毒性。
- ・皮膚刺激

安全対策

- ・取り扱い後はよく洗うこと。
- ・粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
- ・保護手袋、保護衣を着用すること。
- ・保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・環境への放出を避けること。
- ・汚染された作業着は作業場から出さないこと。
- ・使用前に取扱説明書を必ず読み、すべての注意事項を読み理解するまで取扱わないこと

応急措置

- ・特別な処置が必要である。
- ・気分が悪い時は、病院か医師に連絡すること。
- ・特別な処置が緊急に必要である。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
- ・皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。
- ・コンタクトレンズが容易に外せる場合は外すこと。
- ・洗浄を続けること。
- ・皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

保管

- ・涼しい所、換気の良い場所で保管すること。

廃棄

- ・内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託業務すること。
-

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，4/12

応急処置

目に入った場合

水で 15 分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズが容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

洗浄を続けること。

できるだけ早く医師の診断、手当を受けること。

皮膚に付着した場合

付着物を布にて素早く拭き取る。

皮膚又は髪に付着した場合は、直ちに汚染された衣類を全て脱ぎ、取り除く。

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

溶剤やシンナーは使用しない。

外観に異常が見られたり、痛みがある場合には医師の診断、手当を受ける。

吸入した場合

直ちに空気の新鮮な場所に移動し、安静にする。異常があれば速やかに医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中をよく洗浄し、可能であれば指を喉に差し込んで吐きださせ、直ちに医師の診察を受ける。

火災時の処置

- ・炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂
- ・可燃性のものを周囲から速く取除くこと。
- ・指定された消火器、消火剤を使用すること。
- ・消火活動は風上より行う。
- ・周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

漏出時の処置

- ・作業の際には適切な保護具を着用する。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。
大量の流出は盛土で囲って流出を防止する。
- ・河川などへ排出され、環境への影響を起こさせないように注意する。

取扱いおよび保管上の注意

- 取扱
 - ・換気のよい所で取り扱う。
 - ・周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，5/12

保管上の注意

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風の良いところに保管する。
- ・火気、熱源からとおざけて保管する。
- ・温度が40℃以上になるところには置かないこと。

暴露防止処置

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

設備対策：局所排気装置を設置し、電気機器は防爆構造とする
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具：保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護服、
有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器

物理／化学的性質	外観	： 固体
	色	： 半透明
	比重	： 1.16(25℃)
	揮発性	： なし
	引火点	： 240℃
	発火点	： データなし
	爆発限界	： データなし
	その他	： 水に不溶

安定性・反応性 ・アミン類と反応して硬化する。

有害性情報

急性毒性 ラット経口 LD50 11400mg/kg(4h)

皮膚腐食／刺激性 人によって皮膚、眼に弱い刺激性がある。

環境影響情報

現在の所知見なし。

廃棄上の注意

アクアスティック（主剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，6/12

残余廃棄物、汚染容器及び包装

- ・産業廃棄物（廃液と廃プラスチック類の混合物）として許可を受けた専門業者に委託する。
- ・硬化して固形状のものは、廃プラスチックとして同様に処理する。

輸送上の注意

- ・容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行うこと。
- ・取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

陸上輸送

- ・消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる輸送方法に従うこと。

海上輸送

- ・船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送

- ・航空法の定めるところに従うこと。

適用法規	消防法	第4類第4石油類
------	-----	----------

参考文献	許容濃度等の勧告 日本産業衛生学会
	ザックス 有害物質データブック 丸善
	危険物毒物処理取扱いマニュアル 海外技術資料研究所
	国際化学物質安全性カード
	有機溶剤作業主任テキスト
	製品安全データシート指針（日本化学工業協会）

この SDS は、弊社の製品を適正にご使用戴く為に必要で注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取扱いを対象としたものです。

記載内容については現時点で入手した危険、有害の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取り扱いには注意して下さい。

この SDS は、法令の改正や新しい知見により予告なく改訂する場合がございます。

以上

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，7/12

製 品 安 全 デ ー タ シ ー ト （ S D S ）

製造者情報

製造者 株式会社ヘルメチック
 住所 東京都新宿区高田馬場 1-9-27
 担当部門 研究室
 TEL 03-3200-7289
 FAX 03-3208-8234
 作成日 2011 年 11 月 16 日
 整理番号 AS-001-B

製品名 アクアスティック 硬化剤

物質の特定 単一製品・混合物の区別：混合物

種類：エポキシ樹脂系接着剤

危険有害性成分：

成 分 名	CAS No.	含有量 Wt. %	備 考
変性脂肪族ポリアミン A		5～25	
変性脂肪族ポリアミン B		60～80	
ノニフェノール	25154-52-3	10～20	

危険有害性要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性／引火ガス

分類対象外

金属腐食性物質

分類できない

健康に対する有害性

急性毒性-経口

区分 4

急性毒性-経皮

区分 4

急性毒性-吸入（気体）

分類対象外

急性毒性-吸入（蒸気）

分類できない

急性毒性-吸入（粉塵／ミスト）

分類できない

皮膚腐食性／刺激性

区分 2

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16，8/12

眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分 2A
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分 2
水生環境慢性有害性	区分 2

上記で記載がない有害性は、分類対象外か分類できない

絵表示又はシンボル



注意喚起語：危険

危険有害性情報

- ・飲み込むと有害
- ・皮膚に接触すると有害。
- ・吸入すると有害
- ・重篤な皮膚の薬傷、眼の損傷。
- ・アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- ・水生生物に毒性。
- ・長期的影響により水生生物に毒性。
- ・呼吸器の障害

安全対策

- ・取り扱い後、手や顔をよく洗い、うがいをする事。
- ・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
- ・屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16, 9/12

- ・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・環境への放出を避けること。
- ・使用前に取扱説明書を必ず読み、すべての注意事項を読み理解するまで取扱わないこと

応急措置

- ・特別な処置が必要である。
- ・気分が悪い時は、病院か医師に連絡すること。
- ・特別な処置が緊急に必要である。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
- ・皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。
- ・コンタクトレンズが容易に外せる場合は外すこと。
- ・洗浄を続けること。
- ・皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

保管

- ・涼しい所、換気の良い場所で保管すること。

廃棄

- ・内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託業務すること。

応急処置

目に入った場合

水で 15 分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズが容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

洗浄を続けること。

できるだけ早く医師の診断、手当を受けること。

皮膚に付着した場合

付着物を布にて素早く拭き取る。

皮膚又は髪に付着した場合は、直ちに汚染された衣類を全て脱ぎ、取り除く。

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16, 10/12

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

溶剤やシンナーは使用しない。

外観に異常が見られたり、痛みがある場合には医師の診断、手当を受ける。

吸入した場合

直ちに空気の新鮮な場所へ移動し、安静にする。異常があれば速やかに医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中をよく洗浄し、可能であれば指を喉に差し込んで吐きださせ、直ちに医師の診察を受ける。

火災時の処置

- ・炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂
- ・可燃性のものを周囲から速く取除くこと。
- ・指定された消火器、消火剤を使用すること。
- ・消火活動は風上より行う。
- ・周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

漏出時の処置

- ・作業の際には適切な保護具を着用する。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。
大量の流出は盛土で囲って流出を防止する。
- ・河川などへ排出され、環境への影響を起こさせないように注意する。

取扱いおよび保管上の注意

取扱

- ・換気のよい所で取り扱う。
- ・周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

保管上の注意

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風の良いところに保管する。
- ・火気、熱源からとおざけて保管する。
- ・温度が40℃以上になるところには置かないこと。

暴露防止処置

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16, 11/12

設備対策：局所排気装置を設置し、電気機器は防爆構造とする
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具：保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護服、
有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器

物理／化学的性質	外観	： 固体
	色	： 白色
	比重	： 1.1(25℃)
	揮発性	： なし
	引火点	： 153℃
	発火点	： データなし
	爆発限界	： データなし
	その他	： 水に不溶

安定性・反応性 ・ 高温、高湿、直射日光を避ける。

有害性情報

急性毒性 現在のところ知見なし

皮膚腐食／刺激性 皮膚に接触したり、蒸気を吸入すると皮膚、粘膜の障害を
起こす恐れがある。

環境影響情報

現在の所知見なし。

廃棄上の注意

残余廃棄物、汚染容器及び包装

- ・ 産業廃棄物（廃液と廃プラスチック類の混合物）として許可を受けた専門業者に委託する。
 - ・ 硬化して固形状のものは、廃プラスチックとして同様に処理する。
-

輸送上の注意

- ・ 容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
- ・ 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

アクアスティック（硬化剤），株式会社ヘルメチック，2011/11/16, 12/12

陸上輸送

- ・ 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる輸送方法に従うこと。

海上輸送

- ・ 船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送

- ・ 航空法の定めるところに従うこと。

適用法規	消防法	第4類第3石油類
------	-----	----------

参考文献	エポキシ樹脂硬化剤 正しい取り扱いの手引き エポキシ樹脂技術協会 国際化学物質安全性カード 有機溶剤作業主任テキスト 製品安全データシート指針（日本化学工業協会）
------	--

この SDS は、弊社の製品を適正にご使用戴く為に必要で注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取扱いを対象としたものです。

記載内容については現時点で入手した危険、有害の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取り扱いには注意して下さい。

この SDS は、法令の改正や新しい知見により予告なく改訂する場合がございます。

以上